

WEEKLY REPORT

2024-25年度
国際ロータリーのテーマ

事務局：460-0003

名古屋市中区錦1-13-19

名錦ビル7F

TEL: 052-211-3803

FAX: 052-211-2623

MAIL: 2760_nagoya@mizuho-rc.jp

URL: http://www.mizuho-rc.jp/

創立：1980年(昭和55年)1月10日

会長：大嶽 達郎

幹事：近藤 茂弘

クラブ広報委員：今川 知也

例会日：毎週木曜日 PM12:30～

会場：ヒルトン名古屋

2024-25年度

名古屋瑞穂ロータリークラブ

会長のテーマ

「瑞穂ロータリーを考えよう」

～より良い瑞穂ロータリーのために～



第2126回例会

～環境月間～

クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2025年4月3日(木) 晴 第30回例会

司会：星野一郎 会場副委員
斉唱：「君が代」「奉仕の理想」
ゲスト：サラーム絨花 主宰 加藤利恵子様

会長挨拶

大嶽達郎会長



皆様こんにちは。今週の日曜日は春の家族会があります。今日は、次週13日から開催されます、大阪・関西万博の話をしていただきます。名古屋にいるせい、いまいち盛り上がり欠けているように感じますが、開催期間は4月13日から10月13日までの半年間です。開催場所は大阪夢洲(ゆめしま)入場料は一般一日券が7,500円、(愛・地球博は4,600円)入場予定者数は2,800万人、今現在の予約数は約1千万人、苦戦している海外パビリオン161か国 9国際機関民間パビリオン13企業団体、会場建設費は2,350億円で当初の約2倍に膨れ上がっています。

公式キャラクターは「ミャクミャク」です。細胞をイメージした目がいっぱいついた赤い口ゴマークをモチーフにして歴史、伝統、文化、世界とのつながりを脈々(みやくみやく)と引き継ぐ、そういった意味が込められています。きもかわい系で、賛否両論あります。

振り返りますと1970年の大阪万博は「人類の進歩と調和」を掲げ、高度経済成長期、まさに中の当時、国民に熱狂をもたらした、私も行きました。77か国が参加し、パビリオン数116。岡本太郎さんの太陽の塔も衝撃的で未来都市を思わせるパビリオンも沢山ありました。携帯電話の体験や人間洗濯機など、最新技術がズラリあり、最大の目玉は、アメリカ館の月の石、一目見ようと訪れた人々で、すし詰め状態となり、6400万人が来場したそうです。

21世紀初の開催となった、2005年愛・地球博は、「自然の叡智(えいち)」がテーマで、121か国が参加し、入場者2200万人、目玉は800万人が見た冷凍マンモスでした。私の事務所でスイス館の設計のお手伝いをしていましたので、工事中にもよく行きましたし、年パスを買って子供たちと何回も行きました。

今回の大阪・関西万博のテーマは、「いのち輝く未来社会のデザイン」です。未来社会の実験場として、医療・バイオ・デジタル技術などの最先端分野を体験できるパビリオンが数多くあります。目玉の展示として日本政府館では現存する世界最大級の「火星の石」が展示されます。これは、日本の南極観測隊が2000年に南極で採取した、数千年前に火星から飛来した隕石です。また、会場を取り囲む大屋根リングは、「世界最大の木造建築物」としてギネス世界記録に認定されました、6万平方メートルの建築面積、直径が約650メートル、歩行できるデッキの幅は約30メートル、1周すると約2キロあります。

その他、注目するパビリオンは、砂漠の市場スークをイメージした建物が建ちならぶ、サウジアラビア館。次回2030年の万博主催国で気合が入った巨大パビリオンだそうです。バンダイナムコのパビリオン前には高さ約17メートルの実物大のガンダム像もあります。

次世代の移動手段としての空飛ぶ車は、来場者を載せる予定だったそうですが、残念ながら認可が間に合わず、映像体験とデモ飛行を行うそうです。大阪ヘルスケアパビリオンでは、新人間洗濯機の体験も出来るそうです。一部ご紹介いたしましたが、まだまだ、見どころがあるパビリオンが、沢山あるようです。今日は今月から始まります、大阪・関西万博の話をしていただきました。

出席報告

杉江建亮 出席委員長

会員69名 出席45名 (出席計算人数59名)

出席率 70.31%

ニコボックス

杉江建亮 ニコボックス委員長

- 4/28は40回目の結婚記念日です。 関谷 俊征さん
- 早朝練習お疲れ様でした。4月15日は誕生日です。 近藤 茂弘さん
- 4月1日は結婚記念日でした。 亀井 直人さん
- 野崎さん、先週末は大変お世話になりました。 本多 誠之さん
- 白内障の手術をし、視力が少し回復しました。 ゴルフの球が見えると思います。 新見 光治さん
- 桜が綺麗に咲いています。野球部の皆さんご苦労様でした。 本日の卓話、加藤先生よろしくお願ひ致します。 長谷川 隆さん
- 加藤さん、本日卓話 楽しみにしています。 杉山 裕一さん
- 野球部朝練お疲れ様でした。がんばれ長野!! 福岡 逸人さん
- 野球部朝練お疲れ様でした。福岡逸人さんも頑張ってください! 長野 義明さん
- 先日は伊勢久さんと美味しい料理、お酒を堪能させていただきました。 素敵な空間でした。ありがとうございました。 杉江 建亮さん

幹事報告

近藤茂弘幹事

- 4/3(木) 13:40～第10回理事会 ヒルトン名古屋 4F「竹林の間」
- 4/5(土) 熱田RAC例会 担当:星野さん
13時45分～16時15分 有松・鳴海絞会館
- 4/6(日) 春の家族会 京都料亭 佐阿彌
11:45 現地集合
12:00～14:00 例会・懇親会
- 4/10(木) 例会変更の為休会
- 4/17(木) I.D.M 時間:18:00～20:00(受付:17:30～)
場所:台湾料理 矢場味仙 3F
※第4回長期ビジョン委員会 例会前16:45～
- ※本年度事業報告は4/2(水)でしたので委員長は事務局まで提出をお願いします。

米山奨学委員会



2025年3月8日土曜日 米山奨学生ダリアン・アシュリー・ゴアさんの米山奨学期間終了者歡送会が行われました。地区米山委員 市岡正蔵さん、米山奨学委員長長森裕之さん、米山奨学副委員長/カウンセラー鈴木健司さんも参加されました。



3月15日に米山奨学生ダリアン・アシュリー・ゴアさんの送別会を行いました。

4月お誕生日おめでとう

水谷 学さん 鈴木 伸一さん 北岡 寿人さん
近藤 茂弘さん 星野 一郎さん 杉江 建亮さん

委員会・同好会報告

親睦活動委員会

春の家族会の件でご案内申し上げます。参加者が56名ということで、昨年を大きく上回るご参加をいただきありがとうございます。当日、名古屋駅に集合して行かれる方につきましては、10時17分発のぞみに乗っていただきますので、10時に新幹線改札の銀時計前に、お集まりいただけますようお願いいたします。現地京都で集合される方、かなり観光客、インバウンドで、混んでおりますので、タクシー乗られる方は時間に十分余裕を持って、お越しいただけますようお願いいたします。

卓話

サラーム釉花 主宰 加藤利恵子様

この度は貴重な機会をいただきありがとうございます。今日は、「金継ぎ」についてお話をさせていただきます。

まず、自己紹介からさせていただきます。千種区で金継ぎ教室を始めさせていただき20数年になります。現在では名古屋に2教室、多治見市市之倉さかづき美術館教室と合わせて3教室となり、2年に1度の作品発表会を開催させていただいております。今年はちょうど作品展の年にあたり10月21日から26日までノリタケの森ギャラリーでおこないます。

元々は普通の主婦でしたが、母親の実家が陶器の窯元ということもあり、幼いころから陶器に親しんでまいりました。窯元には古陶磁や陶器の破片を集めた資料館があり、その中に金継ぎされた器も多くありました。割れてしまえば使うことのできない陶器をもう一度使えるように直す。当時はそれほど陶磁器が貴重な物だったので。最初は「陶器は割れて再び買っていたらいいナンボなのに、直してどうする？」と笑われましたが、器の持ち主にとっては壊れてもお思い出深い器もあるでしょう。その器が再び使える様になれば持ち主にとってとても嬉しいことではないでしょうか。

では、「金継ぎ」とはなんでしょう？金継ぎとは割れたり欠けたり器の傷をあえて隠さず、漆を使って割れを継ぎ、欠けを埋め、金で装飾して器を直し、その傷跡を景色に見立てて楽しむ日本人ならではの粋な感性で再び使用する修理を目的としています。

日本では、安土桃山時代から始まったとされていますが、当時の人々は何のためにどうやって器を直していたのでしょうか。当然、瞬間接着剤も無ければ合成樹脂もありません。室町幕府の将軍足利義政は当時まだ金継ぎの技術が無かったため、青磁の器が割れてしまったので、これと同じものが欲しいと当時の中国へ送ったそうですが、「同じものは無い」と中国の修理方法「銕(かすがい)」で直し送り帰ってきたという逸話があります。これが東京国立博物館にある重要文化財の「馬蝗絆」です。

金継ぎが今のようになったのは戦国時代と言われています。織田信長に代表される戦国時代、武勲をたてた家臣への恩賞は領地でした。しかし、領地には限りがあります。そこで、領地の代わりに「名物」といわれる茶道具が恩賞として与えられました。この影には、茶人であり商人でもある千利休の存在があったのかもしれない。

ところが、せっかく茶道具を主君から頂いても許しが無ければ茶会も催せません。茶会は茶道具を披露する大切な集まりです。それどころか茶道具をめぐって争いが起こり、はては茶釜を抱えて爆死する武将(松平久秀)まで現れる始末。もし拝領した器を壊してもしたら切腹は免れない時代でした。でも、陶器である以上欠けたり割れたりするのは仕方のないこと、そこで金継ぎの技法が発展してきたのです。

近代になると、金継ぎに美術的価値を見出すことに重きがおかれず。器の割れに自然の美を求めめる数寄者(すきもの)が現れます。阪急電鉄の小林一三や東急電鉄の五島慶太は代表格でしょう。古くは「へうげもの」(ひょうげもの)として戦国武将古田織部が有名です。第二次世界大戦が終わって日本では財閥解体がすすみ、このような数寄者はいなくなりました。しかし、現代の日本では自分のできる範囲で遊び心を探求しながら陶磁器の修理を楽しむ人たちが存在します。戦前までの数寄者とは財力が比較にならない小さいので彼らは自分たちのことを「ピンスキ(貧乏な数寄者)」自虐的に呼んでいます。

真の数寄者の活動が、金継ぎをはじめとする陶磁器修理や「ピンスキ」の活動に新たな風を吹き込めば面白いことになるだろうと感じています。

漆はウルシ科ウルシ属の高木落葉樹です。この樹液が「漆」です。植物とし

ての表記はカタカナで「ウルシ」ですが樹液は漢字で「漆」と書きます。縄文時代から利用されていたことが発掘品からわかります。建築材や仏像、漆器などの塗りに利用され、その用途は多岐にわたります。漆器は日本独特のもので海外では「JAPAN」と呼ばれています。金継ぎにも漆を使いますが、そのまま使用するのではなく、用途に合わせて様々な加工して使います。

最近では、「金継ぎ」がブームになっているようですが所謂「かんたん金継ぎ」と呼ばれるものは合成樹脂や化学合成した接着剤がほとんどです。たまに「本うるし」なるものを見かけますが「漆」は「漆」であって単なる商品名にすぎません。環境ホルモンという言葉をお聞きになったことがあると思いますが、これらの樹脂や接着剤には時間的安全性は確立されておりません。そのため私共は天然「漆」を使った日本古来の金継ぎにこだわりを持っているのです。

まだ価値のある物を無駄にしてしまう「もったいない」という日本語を世界に紹介されたのはケニアの元環境大臣ワンガリ・マータイ女史です。この言葉は「金継ぎ」にも通じ、2020年には国連事務総長アントニオ・グテーレス氏が「金継ぎで生まれるものは『新品同様』ではなく『新品をしのぐ器』です」と演説され、また2021年には国際パラリンピック会長アンドリュース・パーソンズ氏が「不完全さを受け入れ、隠すのではなく大事にしよう」と紹介されました。今ではアメリカやヨーロッパ、中国にも金継ぎ教室は存在しています。その自然な美しさは日本の化粧品パッケージのみならずヨーロッパのジュエリーブランドなどにも採用されています。

さて、金継ぎの価値やデザインなどが注目されていますが、金継ぎの基本は「漆」です。漆の用途は前述のとおりですが、それはすべての産業構造と同じように一つの企業や業者のみで完結しているわけではありません。単なる樹液を目的に合わせて使用するためには、漆掻き職人、加工職人、専用の漆掻き道具を作る鍛冶職人、そして漆を利用する塗師や宮大工など様々な職人と私たちが先人の知恵に恩恵を受けています。

伝統技術を継承する意味でも文化庁は歴史的建造物などには国産漆を使用する指示を出しました。しかし、一年間で採取できる漆はウルシの木1本あたり約200cc程度です。コストの問題もあり、残念なことに日本で流通するほとんどの漆が海外産です。全国の漆産地ではウルシの木の植林や技術の継承が図られていますが、職人の減少や専用の道具を作る鍛冶職人は今では皆無です。

「合理性」や「コストパフォーマンス」とは相容れない金継ぎですが、金継ぎ教室という小さな集まりでも年代や男女を問わず和気あいあい金継ぎを学んでいます。「孫にもらったものなのよ」とか「新婚旅行の記念品だから」とたとえ高価な器でなくともその人には大切な品です。金継ぎすることで想い出が蘇り笑顔で話も弾みます。

金継ぎに使用する漆の量は僅かですが、漆は金継ぎの根本です。顔を会わせなくとも漆を使うということで過去からの技術や伝統、漆に関わる職人の技が未来に引き継がれることを祈ってやみません。本日はご清聴いただきありがとうございました。



例会のご案内

- 今 週 4月6日 (日) 春の家族会
場 所: 京都料亭佐阿彌
- 次 週 4月10日 (木) R規定により休会
- 次々週 4月17日 (木) I.D.M.
場 所: 台湾料理矢場味仙 3F
時 間: 18:00~20:30 (17:30~受付)